

布引温泉 こもろ

Nunobiki Onsen Komoro
(長野県小諸市)



今回紹介する温泉は、布引温泉 こもろだ。小諸、佐久の辺りにはたくさんの温泉があるが、それらはほぼ紹介し尽くしたはずである。この温泉の紹介でほぼ最後ではないだろうか。

布引温泉 こもろは小諸の IC の近くにあるので、小諸で遊んだ帰りに寄って入浴するとよいであろう。あるいは、布引温泉 こもろそのものが宿泊施設であるので、小諸で遊んで宿泊するのも良い。実際、取材日にはお年寄りを中心にたくさんの宿泊客がいた。

建物に入り、下駄箱に靴を入れ、券売機で入浴券を購入する。フロント・ロビー付近には売店があり、たくさんの特産品が売られている。個人的にお勧めなのは、干し芋、ドライフルーツ、豆腐の味噌漬け、酒類だ。ドライフルーツには、杏、桃、いちじく、葡萄などがある。

貴重品は脱衣室に入るまでにあるコインロッカーに入れておこう。100 円コインを投入するタイプであるが、使用後にコインは返却される。

脱衣室にはロッカーはなく、脱いだものを入れる籠が 42 個ある。洗面器は 3 個ある。

浴室に入る。浴室はシンプルだ。内湯には 2 個の大きな浴槽があり、それぞれ熱めと普通の温度の湯だ。後者には打たせ湯のノズルが 2 つあるが、使用されていない。もし使用したら、周囲に湯が飛び散ってしまうためであろうか。前者は熱めであるが、熱めと言っても大江戸銭湯の熱さでは決してない。内湯の浴槽はそれぞれ定員 20 名程度だ。

洗い場は 12 箇所。シャンプーとボディーソープは具備している。

露天風呂は適温。定員 20 名ほど。正面には浅間山の眺望が望める。残念ながら、この冬は暖冬のせい
か、雪景色が一切ない。

ちなみに布引温泉 こもろの湯は、ナトリウム塩化物温泉（低張性弱アルカリ性温泉）で、神経痛、
筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、
病後の回復、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚病、慢性婦人病、虚弱児童に効くとい
う。湯の色はなぜか少々緑っぽい。尚、サウナ、水風呂はない。

そう言えば、布引温泉の周辺温泉には随分と入浴しているが、布引観音でお参りをしたことがないこ
とに気付いた。このままだとばちが当たるかもしれない。

DATA

名称	布引温泉 こもろ
所在地	長野県小諸市大久保 620-3
電話	0267-22-2288
営業時間	15:00~23:30
定休日	無休
入浴料	大人 600 円、小人 500 円
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2019 年 12 月 21 日（土）
取材	銭湯愛好会東京支部